

「県民の幸福感に関する分析部会」での審議状況について

「県民の幸福感に関する分析部会」（以下「部会」という。）を6月6日（木）に設置後、第1回部会を7月3日（水）、第2回部会を9月4日（水）に開催したことから、部会での審議状況と今後の審議日程を報告するもの。

1 部会の設置目的

いわて県民計画（2019～2028）を着実に推進していくため、県民の幸福に関する様々な実感を分析する「県民の幸福感に関する分析部会」を設置する。

[所掌]

- (1) 「県の施策に関する県民意識調査」等で把握した、県民の幸福に対する実感の分析に関すること。
- (2) その他いわて県民計画の推進に当たって必要な事項に関すること。

2 正副部会長の互選

第1回部会において、互選の結果、正副部会長が以下のとおり選出された。

部会長 吉野 英岐 岩手県立大学総合政策学部 教授（総合計画審議会委員）
副部会長 谷藤 邦基 株式会社イーアールアイ 取締役（総合計画審議会委員）

3 部会の審議状況

(1) 「県民の幸福感に関するパネル調査」（仮称）の設計

県民の意識の変化を把握し政策評価等に活用するため、県民意識調査とは別に新たにパネル調査（調査対象者を固定し複数年実施する調査）を実施することとしていることから、調査対象者及び調査項目について審議するもの。

- 第2回部会において調査対象者（600人）の選定方針を決定し、今後、その選定方針に基づき調査対象者を選定することとした。
- 第1回、第2回部会において調査項目について審議し、第3回部会で調査項目案を決定することとした。

(2) 過去の県民意識調査結果における主観的幸福感、分野別実感の分析

来年度以降の審議の参考とするため、過去4年間の県民意識調査の結果を分析するもの。

- 第1回、第2回部会において、過去4年間の県民意識調査の結果を対象に、属性別の差や時系列の変化の有無を確認した。
- 第3回部会以降、引き続き検討することとした。

4 今後の審議予定

今後は、「県民の幸福感に関するパネル調査」（仮称）の調査項目案を決定するとともに、審議結果を取りまとめの上、令和2年2月に開催される第92回総合計画審議会にて報告する予定。

参考１：県民の幸福感に関する分析部会委員等名簿

氏名	現所属等	備考
竹村 祥子	岩手大学人文社会科学部 教授	
谷藤 邦基	株式会社イーアールアイ 取締役	副部会長
ティー・キャン・ヘーン	岩手県立大学総合政策学部 教授	
山田 佳奈	岩手県立大学総合政策学部 准教授	
吉野 英岐	岩手県立大学総合政策学部 教授	部会長
若菜 千穂	いわて地域づくり支援センター 常務理事	
広井 良典	京都大学こころの未来研究センター 副センター長	オブザーバー

(50音順、敬称略)

参考２：「県民の幸福感に関する分析部会」の開催結果及び開催予定

月日	主な審議内容等
第1回部会 7月3日(水)	※委員6名中4名出席 (1) 部会長・副部会長の互選 (2) 平成31年県民意識調査の結果 (3) 県民の幸福感に関するパネル調査(仮称)の実施
第2回部会 9月4日(水)	※委員6名中5名、オブザーバー出席 (1) 県民の幸福感に関するパネル調査(仮称)の設計 (2) 県民意識調査の分析
第3回部会開催 11月	(1) 県民の幸福感に関するパネル調査(仮称)の設計 (2) 審議結果の取りまとめ 骨子
第4回部会 1月下旬～2月上旬	(1) 審議結果の取りまとめ (2) 翌年度計画等
2月10日(月)	<u>第92回総合計画審議会</u> で審議状況を報告